

北洋銀は3.6万戸に増加 道銀3.5万戸へ減少予測

17年度の道内新設住宅着工

北洋銀行と北海道銀行は、2017年度の道内新設住宅着工戸数に関する見通しをまとめた。北洋銀は前年度比0.3%増の3万6000戸、道銀は3.1%減の3万5050戸と予測。低金利や相続対策を目的とした投資を背景に貸家の着工が引き続き増勢を維持するとの見通し。道銀は16年度でピークになり減少に転じると判断した。

道内から2者選定 モーダルシフト補助金

道運輸局

北海道運輸局は7日、モーダルシフト等推進事業補助金の交付先として、道内からはIMS協会で、道外からはIMS協議会と西武建設運輸モーダルシフト推進協議会を選定したと発表した。

同補助金は物流分野の労働力不足への対応や環境負荷の低減を推進するため、モーダルシフトトラック輸送を鉄道や海運に転換することや共同輸配送などの取り組みを支援するもの。今回、全国から10件の応募があり7件を採択した。

具体的にはフェリーに荷物を積載するためのシヤシーの開発を計画。一般的なシヤシーよりも大型化し、積載能力を1.4倍に高めて運送効率の改善を図る。荷崩れ防止にも高い効果を見込んでいるほか、年間の二

府 10月景気判

内閣府が7日発表した10月の景気動向指数(2010年=100)速報値は、景気の現状を示す一致指数が前月比1.4倍上昇の113.9となり、2カ月連続で改善した。生産、消費関連指標が共にプラスだった。基調判断を「改善を示している」へと1年10カ月ぶりに上方修正。1年以上続いた「足踏み」から抜け出した。

来年1月下旬着工予定

日本グランデ

琴似に分譲MS新築

日本グランデ(札幌市中央区大通西5丁目1の1、平野雅博社長)は、札幌市西区で分譲マンションの仮称「グランフォー」を計画している。自社で設計を進めており、今後、施工業者を決め、2017年1月下旬ごろの着工を予定している。規模はRC造、14階、

延べ4980平方メートル、構想2LDK13戸、3LDK13戸、4LDK26戸の計52戸を設ける。共用施設としてシアター&通信ラオケルーム、フィットネスルームなどを検討する。駐車場は20台分を用意する。

7月ごろを予定している。役所、病院などがあり利便性が高い。完成は18年

保育園改修はかきぬま工務店(ナースリー虹の会)が担当。認可保育園(W道、2階、延べ356平方メートル)を改修する。工事場所は北區新川4条17丁目1の25。設計は矢倉建築設計室が担当した。工期は2017年3月15日まで。

登別にメガソーラー

GPエナジー 来夏完成目指す

【室蘭】多摩川ホールディングスの子会社GPエナジー(東京都港区浜松町1-6の15、中地美智代社長)は、登別市内で大規模太陽光発電(メガソーラー)の施設整備を進めている。事業者が設計、資機材調達、製作、建設を一括で担うEPC方式でKCCSモバイルエンジニアリング(東京)と契約。2017年8月の完成を目指す。建設地は登別市上登別町42の546で、敷地面積は約7万3000平方メートル以上。民間が所有していた林地を多摩川ホールディングスが取得。15

年11月から藤川建設の施工で林地開発を進め、12月1日から施設本体の施工を始めた。発電出力は2万キロワットで、設置パネル数は7800枚。売電期間は開始後から20年間を見込み、全量を北海道電力に売却する予定だ。地域貢献事業として、メンテナンス帯広会館蛍光灯LED化を公告

LED化を公告。NHK日本放送協会(NHK)札幌放送局は7日、帯広放送会館の蛍光灯LED化を制限付き一般競争入札で公告した。参加申請を16日まで受け付け、2017年1月20日に入札する。

愛知に中部地域 物流拠点を整備

ロジネットジャパン西日本



建設地は交通アクセスの良い東名高速自動車道小牧IC付近。規模はS造、2階、延べ1万4897平方メートル。共同配電、長距離幹線輸送、特別積み合わせ運送など多様な運送業務に対応し、中部地域での事業拡大につなげる。

11月倒産は22件

帝国DB 道内依然低水準続く
帝国データバンク札幌支店が7日発表した道内企業倒産集計によると、11月は22件、負債総額21億3700万円となり、件数は前年同月に比べ1件増えたが、総額は38.2%減少した。11月としては、過去10年間で3番目に少なく、負債総額は